

平成26年度 指定管理者評価結果

所管課 農政部 畜産課

1 施設の概要等

施設名	岐阜県飛騨牧場
施設所在地	高山市清見町檜谷116-4
指定管理者 (共同体構成員)	一般社団法人岐阜県農畜産公社
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日
主な施設	畜舎、堆肥処理施設、事務棟等

2 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の意見	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置については当初の計画通りではあるが、実際の勤務実態を勘案すると、職員数の不足感が否めない。土日祝日の勤務について、宿日直手当による対応ではなく、代休取得となるよう適正な職員数を確保すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度から、県派遣職員1名を増員予定。
<ul style="list-style-type: none"> ・放牧預託農家数及び受精卵販売個数が減少傾向にあるため、対策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放牧預託については、県の方針として市営牧場等の優先利用を推進しているため、利用者増加を図る対策は特になし。ただし、農家が利用できる枠は継続して確保できるよう、公社にて適切な草地管理を行う。 ・受精卵販売個数については、平成27年度から県派遣職員による受精卵販売専門員を増員し、販売個数の増加を図る。
<ul style="list-style-type: none"> ・生産費に占める飼料費の割合が高いため、飼料自給率を向上させること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土壌分析に基づいた適切な肥培管理による収量増加を図っている。 ・稲WCS（ホールクロップサイレージ）を利用し、飼料費低減を図っている。
<ul style="list-style-type: none"> ・戻し堆肥による敷料費の節減を図ること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・戻し堆肥による敷料費の節減を実施中。

3 平成26年度評価結果

評価員会議 の評価・意見	【評価結果】
	管理基準の充足状況：23点／25点（5項目）
	設置目的の達成状況：14点／20点（4項目）
	公共性の確保の状況：13点／15点（3項目）
	経営状況：17点／25点（5項目）
	派生的効果：9点／15点（3項目）

<p>評価員会議 の評価・意見</p>	<p>合 計：76点／100点 (評価方法：5名の評価員による1項目優・良・可の3段階評価) (優5点、良3点、可1点)</p> <p>【評価についての意見】</p> <p>◇管理基準の充足状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各業務は概ね適正に実施されている。 ・人員配置については当初の計画通りではあるが、実際の勤務実態を勘案すると、職員数の不足感が否めない。土日祝日等の勤務について、宿日直手当による対応ではなく、代休取得による対応となるよう適正な職員数を確保すべき。 ・牧場利用者アンケートの結果から良い評価を得ている。 <p>◇設置目的の達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放牧預託農家数および受精卵販売個数は昨年度並。 ・和牛初妊牛については、さらに農家が求めるものを生産する必要がある。 <p>◇公共性の確保の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平等な利用の確保、地域住民の雇用等しっかり実施されている。 <p>◇経営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和牛肥育技術、子牛の育成技術等の向上等により収入増加に取り組んでいる。 ・飼料自給率の向上のため、適切な草地更新を実施すること。 <p>◇派生的効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛驒牧場は本県の銘柄牛である飛驒牛の振興を支える大切な牧場である。
<p>県の評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務については、協定書、仕様書等に基づいて適正に実施されている。 ・牧場の経営と役割を十分勘案し、より健全な牧場運営に努めること。